



森の賢者「ふうた」

# 日本代協は、 今こんな活動をしています!!

損害保険の普及と消費者・保険契約者の利益を守るために、  
損害保険代理店及び募集人の資質向上に努めています。

教育・研修  
活動

調査・研究・及び  
提言活動

啓発・宣伝  
活動

地球環境保全  
活動

地域社会貢献  
活動

日本代協ホームページ  
<https://www.nihondaikyo.or.jp/>

日本代協

検索



一般社団法人

日本損害保険代理業協会(日本代協)

# 代理店及び募集人の資質向上に向けた 教育・研修活動

## 損害保険大学課程教育プログラムの運営



一般社団法人日本損害保険協会（損保協会）は、損保協会の「損害保険代理店専門試験」と日本代協の「保険大学校・認定保険代理士制度」を統合した「損害保険大学課程」を、2012年7月から展開しています。この制度の運営にあたり、日本代協は指定教育機関として、教育プログラムの策定・運営を行い、業界全体の募集人教育を支援しています。

損害保険大学課程の「コンサルティングコース」は、「専門コース」で修得した損害保険に関する法律・税務等の知識を基に、より実践的な業務スキルを修得するコースで、お客さまに総合的なコンサルティングを実践できる募集人の育成を目指しています。教育プログラムを受講・修了のうえ試験に合格し、所定の条件を満たした募集人は、損保協会認定の募集人資格の最高峰である「損害保険トータルプランナー」の称号が付与されます。

## 日本代協アカデミー

顧客本位の業務運営を基軸として積極的に経営努力を重ねる代協会員の自己研鑽を支える日本代協独自の教育制度として、2019年3月に開始し、2023年4月より新システムに移行し、展開しています。

今や保険代理店に必須となっている募集人に対する代理店独自の教育を代理店目線で構築し、学習履歴の記録保存機能も備えたシステムです。「コンプライアンス学習」「公的保険学習」「代理店経営のヒント」など沢山のコンテンツが揃っています。代理店自身の年間教育・研修計画に組み入れて継続的に資質向上を図ることができる環境を提供しながら、保険代理店の世界に「学ぶ文化」を広げていくことを目指しています。



日本代協アカデミー  
案内チラシ

### 日本代協アカデミーの3つの柱

- i. 代理店経営の高度化に対応するための「組織力強化研修」メニュー
- ii. 募集人一人ひとりのレベルアップを図るための「基礎教育研修」メニュー
- iii. 収益向上のための「実践的研修」メニュー



日本代協アカデミー  
申込





## 代協会員向けセミナー

日本代協、各都道府県代協は、会員向けに「経営マネジメント」や「防災・減災の取り組み」等、本業に資する様々なセミナーを開催しています。また、総会や賀詞交歓会、記念式典等に保険会社等の業界関係者を招待し、交流を深めています。



香川県代協  
激動の時代を勝ち残る代理店経営「保険業法改正案から考えるこれからの保険代理店内部管理体制と事業戦略」  
(2025年4月14日)



神奈川県代協  
「命を守る企業防災・組織防災、企業のあり方」  
(2025年6月6日)



沖縄県代協  
「代理店経営品質を探る～環境変化がもたらす代理店経営への影響～」  
(2026年1月16日)

## 日本代協コンベンション

日本代協は、全国の代協会員が「集い・語らい・高め合う」学びの場として、また、業界関係者を含めた情報交換と経験交流を行う場として、毎年11月に代協会員手作りのコンベンションを開催しています。コンベンションでは、毎年テーマを定め、1日目に功労者表彰とパネルディスカッション並びに基調講演、2日目は基調講演を掘り下げた分野毎の分科会を開催し、代協会員が自己研鑽に励んでいます。

2025年度のテーマは、「人と地域を支える代理店の未来地図」でした。



式典(2025年11月7日)



功労者表彰



懇親会



分科会(2025年11月8日)



## 「活力ある代理店制度等研究会」を開催

保険代理業を「若く優秀な人材が生き生きと活躍することができる産業」とすることが、損害保険の普及と消費者・保険契約者の保護に一層貢献すると考え、加速する環境変化に対応し、将来展望を描ける代理店制度のあり方について検討を行うため、日本代協の特別会員である保険会社4社と、2007年度に「活力ある代理店制度等研究会(活力研)」を立ち上げ、論議を続けています。

2025年度は、7月に「自己点検チェックシートの取り組みについて」「各社が求める品質基準について」をテーマに、3月には「自己点検チェックシートの取り組みについて」「27年度代理店手数料体系について」をテーマに、識者の意見も踏まえながら論議を行いました。

## 金融庁監督局保険課長との意見交換会

2021年から、金融庁監督局保険課長と各代協会長との意見交換会を実施しています。昨年度は3月の日本代協臨時総会開催時に併せて、約2時間実施しました。

この意見交換会は、金融庁においても保険行政の参考にする機会として位置づけられています。

昨年度は「保険業法改正、監督指針改正等の中で抱えている課題について」「自己点検チェックシートの取り組みについて」「顧客本位の業務運営として工夫している事項」などのテーマ区分に従って多くの質問が寄せられ、保険課長に丁寧なご回答をいただきました。

## 保険契約者等の利益保護に資する募集の公平性の維持

日本代協は、消費者の利益保護のためにはリスク分析や商品提案・説明力、事故発生時の対応等が優れた代理店が契約者に選ばれる環境にしていくことが重要であると考え、募集の公平性を維持し、不公正な競争を排除する取り組みを進めています。

保険以外の他の商品との抱き合わせ販売、不当な契約乗換え、災害に便乗した悪質な業者対策等、消費者が不利益を被っている事案がないか、継続的にモニタリングを実施し、法律等の制度やルールに及ぶ問題であれば、保険会社や行政に対して情報提供を行い、改善を求めています。

## 代理店賠償「日本代協新プラン」を提供

日本代協は、保険契約者保護の観点から、資質向上、代理店経営品質向上に努める一方で、万一、契約者にご迷惑をかけた場合(保険業法第283条による賠償事案)の賠償資力が確保できるよう、代理店賠償責任保険「日本代協新プラン」を代協会員に提供しています。

2026年3月末現在 9,449店の代協会員が加入しています。



不公正募集



代理店賠償『日本代協新プラン』のご案内

# 損害保険の普及に関する 啓発・宣伝活動



## 学校教育への取り組み

日本代協及び代協会員は、地域に根差した「リスクアドバイザー」として、また、「保険実務の専門家」として、地域の子どもたち、学生に対する学校教育に取り組んでいます。

### 小学生のぼうさい探検隊マップコンクール

「ぼうさい探検隊」とは、損保協会が実施する「子どもたちが楽しみながら、まちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備等を見て回り、マップにまとめる実践的な安全教育プログラム」です。

日本代協では、損保協会と連携し、代協会員自らマップ作成指導や普及に取り組んでいます。

また、2014年度から、マップコンクールの表彰でキッズリスクアドバイザー賞（日本損害保険代理業協会賞）を提供しています。

2025年度 代協会員が指導し応募した192団体・373作品のうち、1作品がキッズリスクアドバイザー賞（日本損害保険代理業協会賞）、2作品が審査員特別賞、15作品が佳作に見事入選。

### 【キッズリスクアドバイザー賞（日本損害保険代理業協会賞）】

都道府県	学校名・団体名『チーム名』	紹介代協
鹿児島県	阿久根市立阿久根小学校『安全安心グループ』	鹿児島県代協

### 【審査員特別賞】

都道府県	学校名・団体名『チーム名』	紹介代協
香川県	高松市立塩江小学校『塩江防災探検隊』	香川県代協
徳島県	キッズステーションNARUTO『あんぜんキッズたい』	徳島県代協

### 【佳作】

都道府県	学校名・団体名『チーム名』	紹介代協
青森県	八戸市立田面木小学校『田面木安全探検隊（南田面木方面）』	青森県代協
岩手県	紫波町立西の杜小学校『紫波町立西の杜小学校4年生紅組』	岩手県代協
新潟県	六小防災探検隊『六小防災探検隊』	新潟県代協
千葉県	市原市立ちはら台桜小学校『4年3組なかよしチーム』	千葉県代協
大阪府	堺市立英彰小学校『英彰Bチーム』	大阪代協
京都府	結結探検隊『結結探検隊』	京都代協
和歌山県	那智勝浦町立勝浦小学校『5班朝日公園周辺探検チーム』	和歌山県代協
福岡県	小倉大手町探検隊『1班』	福岡県代協
佐賀県	のごみっ子 アンゼンジャー『のごみっ子アンゼンジャー』	佐賀県代協
大分県	ポラリス児童クラブ『ぼくたち防災対策部』	大分県代協
鹿児島県	阿久根市立阿久根小学校『本町探検隊』	鹿児島県代協
鹿児島県	阿久根市立阿久根小学校『交通あんぜんチーム』	鹿児島県代協
鹿児島県	鹿児島市立西田小学校『西田交通安全チーム』	鹿児島県代協
沖縄県	豊崎児童クラブ『KINGゴリラ探検隊』	沖縄県代協
沖縄県	おひさまきっず『おひさまきっずたんけんたい』	沖縄県代協

### 高校生の自動車リスクへの対応

代協会員が講師となり、これから社会に出る高校3年生を中心に、自動車事故の具体事例や事故を起こした場合の様々な賠償責任、自動車保険の補償内容やチェックポイント等の解説を学校授業の一つとして実施しています。

2025年度  
7代協 37校 3,971名



岡山県代協  
(2025年10月3日)



三重県代協  
(2025年12月15日)

### 大学での 保険募集関係の講座

損保協会が開講している「損害保険講座」の保険募集のパートを日本代協が担当し、日本代協役員や各代協の会長等が講義を受け持っています。

## 消費者団体との対話活動

日本代協、各都道府県代協は、各地域で消費者団体と定期的に情報交換会を行い、消費者の声に耳を傾け、その声を会員で共有することで、代理店・募集人の資質向上を図っています。

あわせて、行政・損保協会・金融審議会等に消費者の声を伝え、より良い保険の仕組み、保険商品の提供に反映させることで、消費者の利益に貢献する活動をしています。

2025年度は  
4代協で情報  
交換会を開催



岐阜県代協  
(2025年11月19日)

## お客さま向け情報誌 「みなさまの保険情報」の発行

お客さまに常に新しい情報をお届けするためのツールとして、情報誌「みなさまの保険情報」(年4回発行)を代協会員に幹旋し、現在約5万部が利用されています。



『みなさまの保険情報』

## 地震保険の啓発・普及促進

日本代協は、新潟県中越地震が発生した10月を「地震保険の月」と定め、「地震保険の保険金は被災時の生活再建資金となり、生活の早期安定に資する」ことを毎年全国で訴えています。



山梨県代協  
(2025年10月23日)



島根県代協  
(2025年10月23日)



徳島県代協  
(2025年10月23日)

## 無保険車追放の取り組み

交通事故が起きた場合、被害者だけでなく、加害者にも賠償責任義務による金銭的負担や精神的負担が強いられます。日本代協では、毎年9月に国土交通省と共同で、交通事故被害者の対人賠償の確保と加害者の経済的負担を補う自賠責保険の普及を目的とした「無保険車追放キャンペーン」を実施しています。



鳥取県代協  
(2025年9月25日)



和歌山県代協  
(2025年9月29日)

## 自動車等の盗難対策

日本代協は、2012年度より「自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム(警察庁主管)」に参画し、盗難防止対策に取り組んでいます。また、損保協会が、10月7日「トーナンの盗難防止の日」に盗難多発地域で行っている街頭啓発活動を該当地域の代協が協力しています。



やまがた代協  
(2025年10月3日)



滋賀県代協  
(2025年10月10日)

# 地域社会貢献活動



各種ボランティアや地域に密着した継続的な活動を通じて、地域社会への貢献に取り組んでいます。

2025年度は31代協で計127回の活動

また、消費者に関心の高いテーマを選び、全国各地で公開講座を開催しています。

2025年度は9代協・4ブロックで計17回の公開講座を開催し、1,250名の参加

## 交通安全



京都代協  
交通事故防止府民運動スタート式  
(2025年11月28日)



秋田県代協  
交通安全のぼり旗寄贈  
(2026年3月19日)

## 献血



佐賀県代協  
(2025年8月17日)



富山県代協  
(2025年10月26日)



長野県代協  
(2025年11月21日)

## 社会貢献活動



埼玉県代協  
交通遺児への寄付(2025年10月8日)



兵庫県代協  
コウノトリ放鳥20周年記念式典(感謝状授与)(2025年10月19日)



岩手県代協  
寄付金・使用済切手・書き損じはがき贈呈(2026年3月2日)

## 公開講座



東京代協  
「家族で取り組む防災備蓄と収納」(2025年11月29日)



北海道代協  
「ヘルスリテラシーについて」血圧と心臓 睡眠とメンタル  
(2026年1月22日)



長崎県代協  
「長崎の未来と平和～わたしが見た世界～」  
(2026年2月21日)

## 「子ども110番の保険代理店」の全国展開

日本代協と全国47都道府県代協は、助けを求めてきた子どもを保護し、学校・警察等へ連絡する地域ぐるみで子どもを守るボランティア活動を展開しています。

代協会員が警察・地域住民・学校関係者などと相互に連携し、地域のリスクアドバイザーとして、「子どもたちが安全に暮らせる環境づくり」をより一層、支えていきたいと考えています。



「子ども110番の保険代理店」ステッカー

# 地球環境保全活動



地域の海岸・河川、道路、公園等の清掃活動を行っています。

2025年度は、  
28代協で計57回、1,412名が活動に参加

## 清掃活動



石川県代協  
クリーンビーチいしかわinはくさん  
(2025年5月24日)



山口県代協  
ツルのねぐら一斉整備  
(2025年10月4日)



宮城県代協  
七北田川清掃  
(2025年10月11日)



熊本県代協  
やつしろ全国花火競技大会後の清掃活動  
(2025年10月19日)



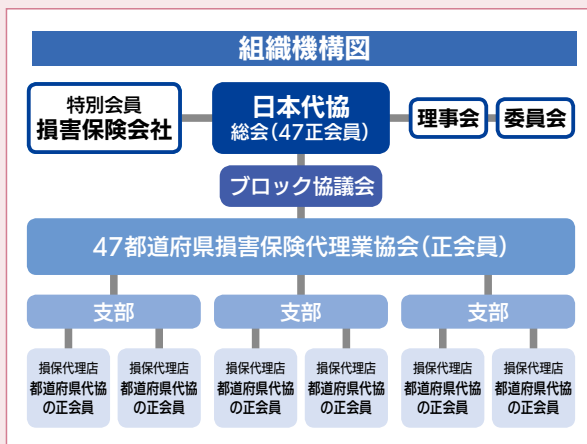
奈良県代協  
クリーンキャンペーン古都なら  
(2025年10月25日)



茨城県代協  
筑波山清掃登山ボランティア  
(2025年11月1日)

## 概要

- **設立**  
昭和23年設立、昭和39年大蔵省より社団法人の認可取得、平成25年内閣総理大臣の認可を得て一般社団法人へ移行
- **目的**  
都道府県損害保険代理業協会を会員とする団体で、次を目的としています。
  - ・ 損害保険の普及と保険契約者及び一般消費者の利益保護
  - ・ 損害保険代理店の資質向上
  - ・ 損害保険事業の健全な発展への寄与
  - ・ 幅広く社会に貢献するための活動
- **組織**  
本部と47都道府県損害保険代理業協会から構成されています。
- **代協会員(代理店)数**  
10,545店(2026年3月末現在)



一般社団法人

日本損害保険代理業協会



〒100-0004

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル3階327区

TEL:03-6281-8356 FAX:03-6281-8358

URL: <https://www.nihondaikyo.or.jp/>